#### APPY BIRTHDAY

# みよしっ子ひろば

#### 12月にお誕生日を迎える

#### お子さんを紹介します



<sup>こんどう そうま</sup> 近藤 蒼真くん 2歳の誕生日おめでと う! これからも沢山の 笑顔を見せてね♡



深谷 柚葉ちゃん ごっこ遊びが大好きな 柚。これからもにいにと 一緒に仲良く遊んでね。

### ケーブルテレビで 放送されます

ひまわりネットワークで 放映中の市政情報番組「み よしTODAY」の中で、お誕 生日のお子さんを紹介しま す。希望者には後日、ひま わりネットワークから申込 書を郵送します。

対象2月生まれで申し込み時に3歳未満の、過去に掲載実績がない子 **申込** 12月15日(月)までに、申し込みフォームから

※写真データの添付が必要です。

※申し込み多数の場合は、抽選で掲載決定します。結果は広報課から メールしますので、受信設定をお願いします。



記念に



お報 知課

広報紙やホームページに掲載された写真をプレゼントしていま す。希望者は、市役所5階の窓口へ直接お越しいただければ、L版 または2L版サイズにプリントしてお渡しします。

※データでのお渡しはできません。

※広報課が撮影した写真に限ります。

いかがですか?





### ガクボウ ~地元大学生による防犯活動体験記~ 豊田警察署 地域課 ☎0565-35-0110

私たちは将来の警察官や消防士を目指す、東海学園大学三好キャンパス「学生防災・防犯団体 ちぃむ・ともいき」です。

9月14日(日)、警察官・警察職員に興味のある高校生・大学 生を対象に、豊田・安城・西尾の3警察署が合同で開催した「豊 田警察署見学会」に参加しました。この見学会には、豊田市出 身のお笑い芸人でジャングルポケットの太田博久さんが一日 署長として登場。鑑識係による指紋採取、科学捜査研究所員 による声紋鑑定、情報管理課による写真の撮影場所を特定す るÔŚIŃT捜査、地域課によるパトカー乗車などのコーナーを 太田署長と一緒に回りました。特に印象に残ったコーナーは OSINT捜査で、1枚の写真に写っている建物などの情報から撮 影場所を特定する技術には、思わず「おー!」と感嘆の声が上が りました。こうしたあらゆる技術が犯人逮捕に役立てられてい るのだということを、改めて実感する一日でした。

年末年始は犯罪・事故の多発が予想されるため、みよし市も年 末特別警戒を実施し、犯罪や事故の未然防止活動に努めていま す。皆さんも犯罪や事故に遭わないように心掛けてください。

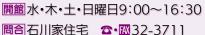






# 来でみりん! 石川家住宅

市指定文化財の石川家住宅で、昔懐かしい遊びや体験をしてみませんか。





### 1月の講座

12月6日(土)以降の開館日9:00~16:00に、石川家住宅へ電話、または直接申し込んでください。

開催日	イベント名	時間	内容•定員など
10日(土)	なんてんくぎる 南天九猿を作ろう	13:30~15:30	南天の木で作った船に、布で作った9匹の猿を乗せた 縁起物を作る。裁縫道具を持参。先着で3人
11日(日)	アルミ缶で風車を作ろう	13:30~15:30	アルミ缶を加工して風車を作る。空の350mlアルミ缶を持参。先着で3人(15歳以上)
17日(土)	筆ペンを始めよう	13:30~15:30	宛名書きを筆ペンで書く。筆ペンを持参。全3回。先着 で5人
	絵手紙を始めよう	13:30~15:30	季節の絵を描く。ハガキ・ポケットティッシュ・新聞紙 を持参。先着で5人
18日(日)	フェルトでお菓子の飾り物を 作ろう	13:30~15:30	フェルトでチョコレートのタルト(お菓子)の飾り物を作る。裁縫道具を持参。先着で5人
毎週水・日曜日	唱歌・懐メロを聞こう・歌おう	10:00~11:30	東蔵で唱歌や懐メロを聞いたり歌ったりする。先着で 各回15人

Pick Up"



#### 南天九猿を作ろう

「難を転じて苦が去る」という願いが込められた縁起物です。



### フェルトでお菓子 の飾り物を作ろう

バレンタイン デーの時期にぴっ たりなインテリア 雑貨です。

## 街角アート

問合企画政策課 ☎32-8005 276-5021



平成元年度から15年度まで開催されたアートタウン三好彫刻フェスタ。市内には、入選作品70点が設置され、日常の景色の中で出会うことができます。

作品名 球形の欠片

作者名 浅野兼司

受 賞 1999年特選

設置箇所 トヨタ自動車三好工場

制作意図 颯爽とか、漂としたとか、あいまいであっても個々に それなりのニュアンスを伝える言葉がなぜか好きで す。美術館や画廊で出合う絵や彫刻でなく、ただ私の 作品の前を通り過ぎていく人々に、一度止まってふり 返ることの出来るようなことがあれば幸いです。現代

日本人の情緒感に響くかたちを創ってみたい。

